

わ げん あい ご 和 顔 愛 語

西法寺だより No.3 令和2年4月発行

ごあいさつ

本年は新型コロナウイルス感染症拡大により全国的に大変な事態となっております。西法寺の3月の彼岸会ひがんえも住職のみでお勤めいたしました。浄土真宗では『仏徳讃嘆』(阿弥陀さまの徳を褒め讃えること)と仏さまの慈悲に対するお礼、私たちの日常生活や人としてのあり方を聴くためお経をあげます。

現在も不安が続く状況ですが、今一度いのちの尊さ、大切さを見つめ直し、共々にお念仏申しましょう。

仏教の
ことば

く え いっ しょ
俱 会 一 処 ~ 俱 に 一 つ の 処 で 会 う ~

『仏説阿弥陀経』に「俱会一処」〈俱に一つの処で会う〉という言葉があります。

“一処”とは極楽浄土のことで、「阿弥陀さまのお浄土で、また共に会わせていただく」という意味です。

親鸞聖人は阿弥陀如来一仏をご本尊とし、「南無阿弥陀仏」と念仏を唱えることで極楽に往生できるという教えを説かれました。

浄土真宗では、この世で大切な方とのお別れを迎えたとしても、阿弥陀さまのはたらきによりすぐお浄土に参らせていただきます。

そして同じお浄土で先に往生されているご先祖さまと再びお会いすることが出来るのです。

『俱会一処』はその想いと喜びを表した言葉です。

浄土真宗のおはなし

あみだ すがた 阿弥陀さまのお姿

阿弥陀如来のお身体から発する光は
すべての世界の隅々までを照らし
念仏を喜ぶ衆生を残らず
その中に撮め取って捨てることなく
必ずお浄土に生まれさせてくださる

『観無量寿経』
かんむりようじゆきよう
光 明 遍 照
こうみょうへんじよう
十方世界
じつぽうせかい
念 仏 衆 生
ねんぶつしゆじよう
撮 取 不 捨
せつしゆふしゃ

浄土真宗では立っておられる阿弥陀
さまの(木像)や(絵像)をご安置します。

阿弥陀さまは蓮の上に立ち、光を放つ
ておられます。後光は48本で阿弥陀さ
まの四十八願をあらわしています。

蓮台は、泥の中にしか咲かない美し
い蓮の花を、煩惱の中にしか生きられ
ない私たちの、悩み苦しみを乗り越えた
花としてあらわしています。



阿弥陀さまは座る暇が無いほどあちこちへ救いに行かれるので立ってお
られ、今にも歩みだそうとされているため前傾姿勢です。

右腕は私たちの心に安らぎを与えるしるし『施無畏印』と呼ばれ、極楽浄
土へお招きをされています。左腕は全ての者を救いたいという仏さまの願い
『与願印』をあらわしています。この右手と左手のお姿を合わせて、全ての
生きとし生けるものを救わずにはおかない仏の心を示すという意味で『撮取
不捨印』と呼ばれています。(※印=仏様の手の姿)

立像の阿弥陀さまはこの世のすべての者を救おうというお姿です。

行事報告

ほう おん こう ほう よう 報恩講法要

令和元年11月12・13日と報恩講法要を執り行いました。

お勤めではご門徒さまが正信念仏偈を大きな声で唱えてくださり、
法話はたつの市浄蓮寺 竹内俊之師のお話をいただき、一緒に親鸞
聖人のご遺徳を偲ばせていただきました。

今回は法要後に雅楽演奏会を開催し
「ふるさと」「七つの子」「里の秋」
「越殿楽今様」などに加え現代曲の
「糸」を演奏いたしました。



おもちつき～除夜の鐘

令和元年12月15日に仏教壮年会のご協力のもと、ご門徒の皆さまと西法寺お餅つきを楽しく賑やかに行うことができました。

つきたてのお餅で、きな粉餅やぜんざいを作り、お子さんたちの楽しそうな姿と共にいただいたお餅は格別美味しく感じました。

お餅つきの後、今回もお子さんには除夜の鐘で飾る竹灯籠の中に入れる絵を描いていただきました。

おかげさまで大晦日の境内は目にも心にも温かい灯に包まれて、皆さまと和やかに新年を迎えることができました。



お忙しい中、各法要・行事にご協力いただいた皆さまに深く感謝申し上げます。

令和2年度 行事予定

常例法座 ………	4月13日(月)	中止
永代経法要 ……	5月12日(火)	中止
永代経法要 ……	5月13日(水)	午後2時
常例法座 ………	6月13日(土)	午後7時30分
常例法座 ………	7月13日(月)	午後7時30分
盆 会 ………	8月18日(火)	午後7時30分
秋季彼岸会 ……	9月22日(火)	午後7時30分
報恩講法要 ……	11月12日(木)	午後7時
報恩講法要 ……	11月13日(金)	午前10時30分 午後1時30分 午後3時
常例法座 ………	12月13日(日)	午後7時30分
除夜会 ………	12月31日(木)	午後11時45分
令和3年		
門信徒新年会…	1月13日(水)	午前11時30分
春季彼岸会 ……	3月22日(月)	午後7時30分

みなさまのご参拝を心よりお待ちしております。

※新型コロナウイルスの動向で予定が変更になる場合がありますのでご了承ください。

「ががく しょうみょう しら雅楽と聲明の調べ」公演延期のお知らせ

3月13日(金)に予定しておりました真宗文化研究会25周年記念「雅楽と聲明の調べ」は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い延期とさせていただきます。公演を心待ちにして頂いておりました皆様には大変ご迷惑をお掛けいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。

※代替公演では新たにチケットをお配りする予定です。

現在お持ちのチケットでは入場は出来かねますのでご了承ください。日程は決まり次第お知らせいたします。



臥龍山 西法寺

〒671-0122 兵庫県高砂市北浜町北脇110
TEL 079-254-3777 FAX 079-254-4588
<https://saihouji.localinfo.jp/>